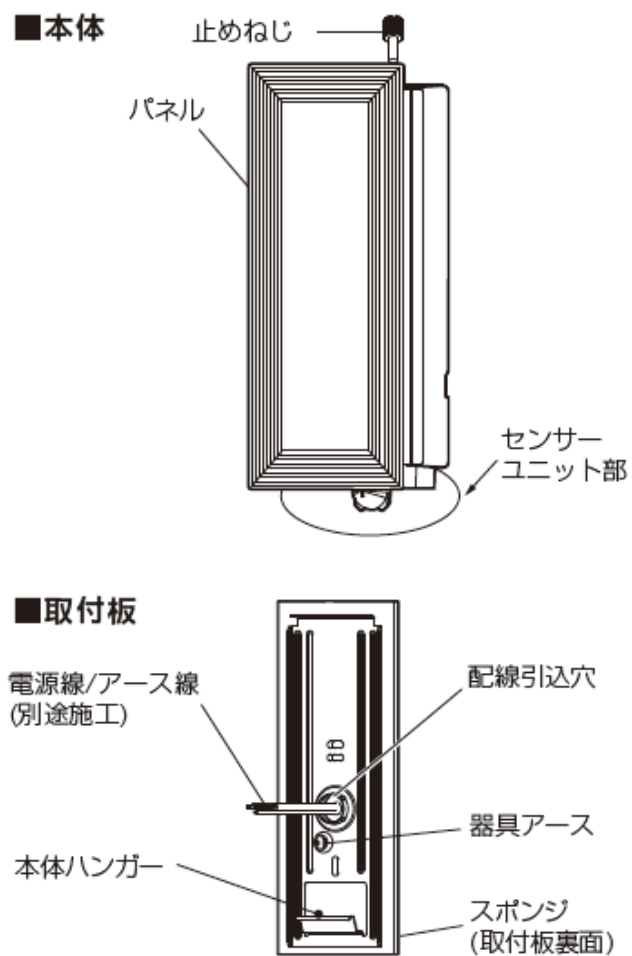


LED縦型ポーチ灯 人感センサーの取り付け・配線方法について

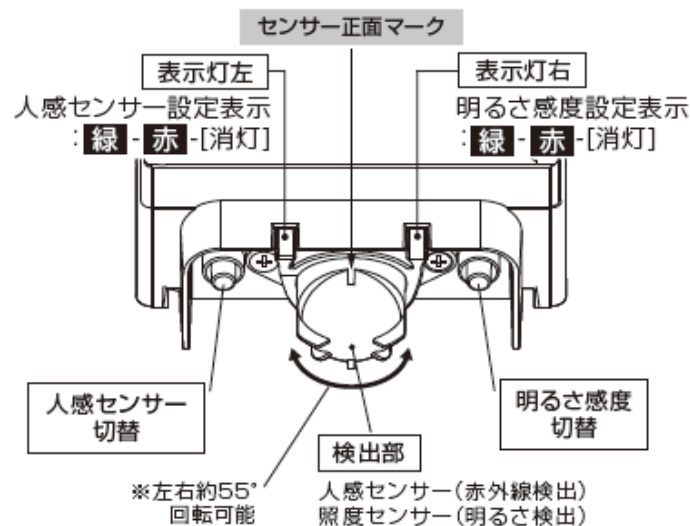
(プレーンパネルの場合)

各部の名称



センサー感知エリアの設定

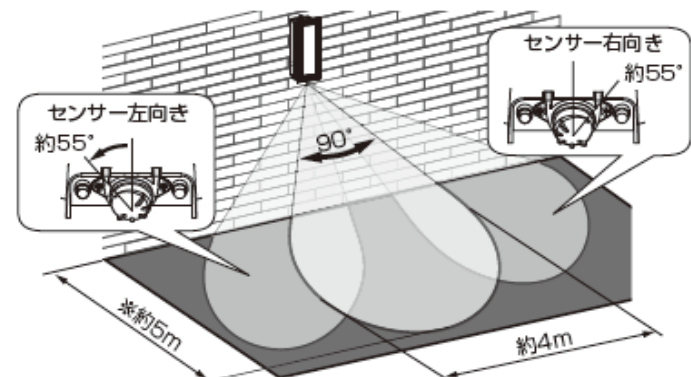
センサー各部名称



[各ボタンを押すと設定が切り替わります]

感知エリア調整(センサー部の向き調整)

- 器具正面より左右約55°調整できます。感知エリアはめやすです。
- 感知エリア範囲は以下の条件により変化します。器具の向き/センサーの向き/周辺環境/気象条件



(※感知距離は高さ約2.0mの場合のめやすです)

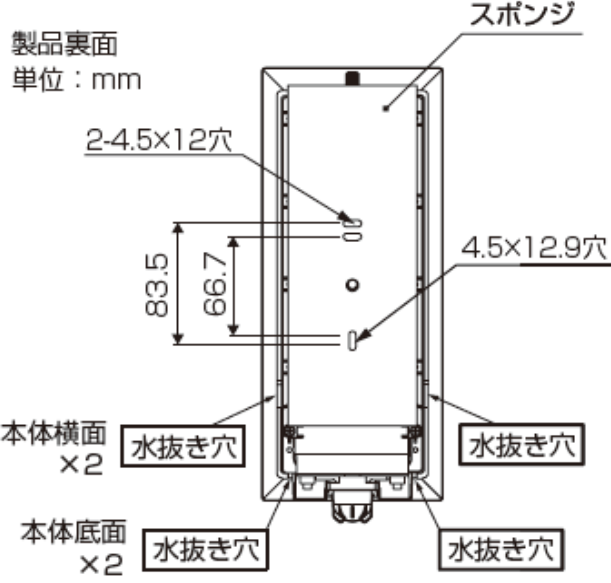


注意

お客様による分解は
ご遠慮ください。故障
の原因になります。

取り付け・配線方法

■ 取付穴寸法



● 本体水抜き確保

本体の水抜き穴を確保してください。

防水施工

⚠ 防水施工をする場合の注意

本体側面と底面4か所の水抜き穴を塞がないでください。スポンジと壁間のみ施工をおすすめします。(施工詳細はP3-3を参照)

水抜き穴へは施工しない(全4か所)

■ 施工場所の確認と防水施工

- 質量に十分耐えられる壁面に取り付けてください。指定外の姿勢で取り付けないでください。
- 施工面の状況により、防水施工を行ってください。

● 電源線穴周辺(壁)の防水施工

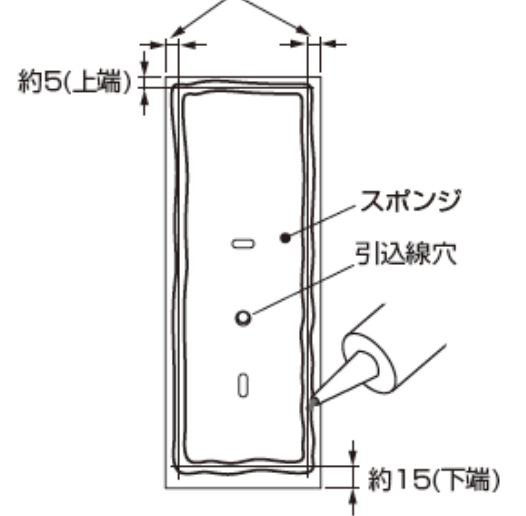
電源線穴周辺は防水シール施工を行ってください。取付板のスポンジ幅からはみ出ないように施工してください。※本体水抜きの配慮参照



● 取付板裏の防水施工

取付板裏スポンジのおよそ図位置に、防水施工を行ってください。壁側の凹凸が大きい場合は、壁側にも施工してください。

単位：mm 約8(両側)



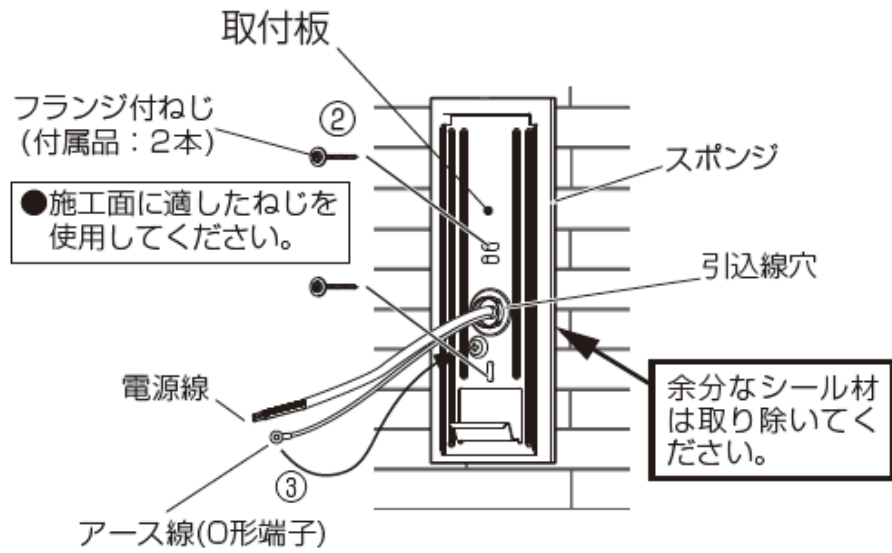
① 取付板を固定しアース線を接続する

- ① 取付板の引込線穴から電源線とアース線を引き出します。
- ② 取付穴寸法図を参照し、いずれか上下2点をねじで固定してください。
- ③ アース線をO形端子を使用し、取付板にねじで固定してください。



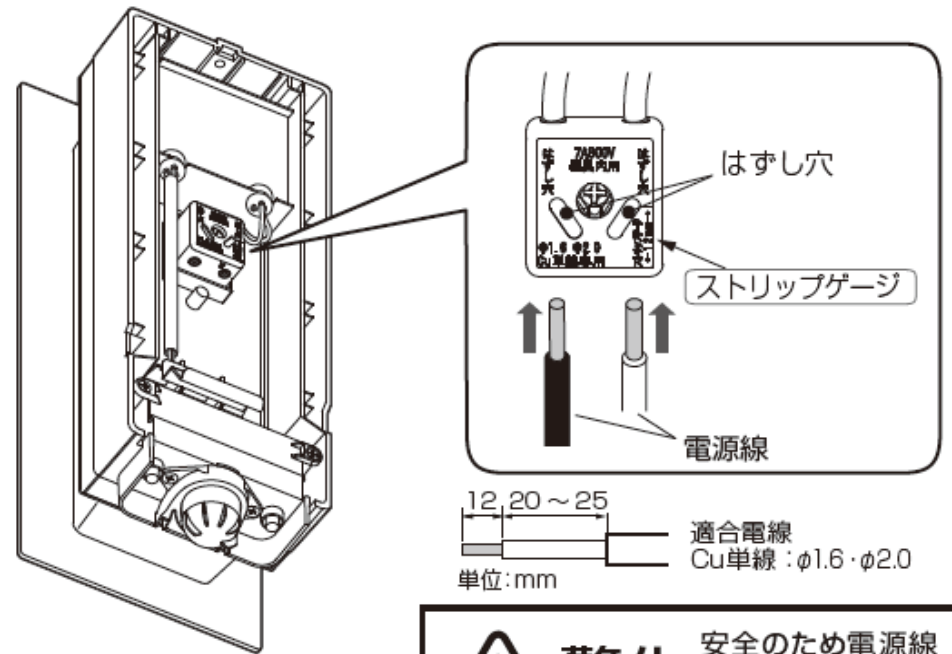
注意

スポンジと壁の間にすき間がないことを確認して下さい。付属のねじが施工面に合わないときは、別途適切なねじを使用してください。



② 電源線を接続する

本体裏面の端子台に電源線を接続します。ストリップゲージ(12mm)に合わせて電源線の被服をむき、電源端子台に奥まで差し込みます。



警告

安全のため電源線は指定の太さを使用してください。

③ 本体を取付板に戻し固定する

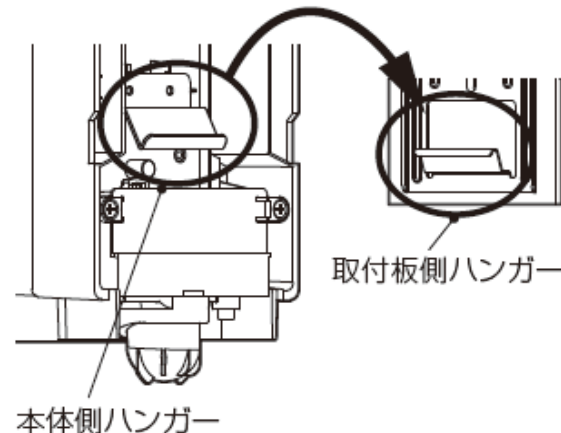
- ① 本体側ハンガーを取付側ハンガーに引っ掛けて、本体の上部を合わせながら取付板にかぶせます。
- ② 本体上部の止めねじを締め込み固定します。



警告

引込線は本体と取付板との間に挟み込まないようにしてください。不点灯や水分の浸入による故障や感電、または発火の原因になります。

① 本体側ハンガーを差し込む



② 止めねじ

